

harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り VO1.29 —

— ごあいさつ —

副院長 兼診療部長 兼医療研修室長
兼第1脳神経内科長 田村 乾一



皆様、平素はお世話になっております。副院長 脳神経内科の田村と申します。現在、副院長は5名おりますが、それぞれに役割分担があり、私は診療部長と医療研修室長を拝命いたしております。診療部という名称は岩手の県立病院の中では中央病院でしか使用されておりましたが、2020年4月から当院も各診療科は診療部に属するという組織体制となりました。また研修医をはじめ、職員の教育研修を担当する医療研修室という部署も新規に県からの発令となりました。よろしくお願いいたします。

さてこのharmonyの冒頭のご挨拶の作成依頼がありました。何を書こうかと思案中、11月13日金曜、新型コロナ感染者のクラスター発生により、ついに県内の医師にも陽性者が表れ、潮目が変わりました。やはりCOVID-19を書くしかありません。

致死率が高いエボラ出血熱などとは異なり、新型コロナウイルスは感染しても80%のヒトは無症状か軽症です。それゆえ感染が拡大しやすく厄介です。医師が陽性者の場合、接触する範囲は、患者さんを含め多職種となり、さらに岩手のような医師不足ワーストの地区では他の医療機関への診療応援により、さらに広範囲となってしまいます。

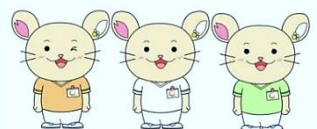
地域連携=コミュニケーションであります。しかし、新型コロナウイルスにより直接顔を合わせない・集まらない新しいコミュニケーションを模索するしかありません。すぐに充実すべきはインターネットを介した中部ネット、ステラネット（県立病院間ネットワークシステム）の利用の促進です。正直、診療部長である自分すら、これらのネットを利用していませんでした。まずは自分が積極的な利用を開始します。

新型コロナ時代の地域連携を構築し、皆様と一緒に新時代を乗り越えていきたいと思っております。どうかよろしくお願いいたします。

～～ 岩手県立中部病院 理念と基本方針 ～～

理 念 心のかよう患者中心の医療を実践し、地域社会に貢献する。

- 基本方針
1. 安全で質の高い医療を提供する。
 2. 医療・保健・福祉施設、行政との協働を推進する。
 3. 人間性豊かな医療人を育成する。
 4. 明るく働き甲斐のある職場をつくる。
 5. 健全な病院経営に努める。



岩手県中部地域では耳鼻咽喉科常勤医が長く不在であったこともあり、くびが腫れたときに何科を受診したらいいかお困りの方もいらっしゃると思います。

首のしこりの多くはリンパ節の腫れであり、その他の原因として唾液腺や甲状腺の腫れ、先天的な嚢胞のこともあります。

リンパ節の腫れは①ウィルスや細菌による感染が原因のもの、②のどや歯の感染に対する反応、③悪性腫瘍（がんの転移や悪性リンパ腫）に分かれます。①、②の場合は感染がおさまればしばらくすると正常な状態へ戻ります。③による首のしこりは、高齢者に多くみられますが、時折若い人にも認められ、油断は大敵です。多くは口やのどの癌の転移やリンパ節の悪性腫瘍です。

顎の下の唾液腺（顎下腺）、耳の下の唾液腺（耳下腺）の腫れは、唾液の成分でできた結石が詰まったり、腫瘍ができたりして腫れることがあります。首の中央の腫れは甲状腺のことがあります。多くは甲状腺腫で良性のものですが、時折悪性のものが混在しています。

嚢胞は腫瘍の内部が液体で満たされているもので、通常は無害で特に治療の必要はありません。首の嚢胞の一部は先天的なもので、胎児期より存在しているものもあります。代表的なものには正中頸嚢胞、側頸嚢胞があります。

首のしこりで非常に硬く、動きの悪いしこり、新しくできたもの、徐々に大きくなるもの、高齢者で見られるものは注意が必要です。いずれのしこりでも、数日以上続いている場合は最寄りの耳鼻咽喉科に受診し、診察を受けましょう。かぜやのどの痛みなど明らかな感染源がある場合は、すぐに検査が必要になることは稀ですが、悪性が疑われた場合は、病院の耳鼻咽喉科・頭頸部外科において画像検査や生体検査を行う必要があります。



下咽頭癌頸部リンパ節転移

令和2年度 市民公開講座（北上） 2020.11.12（木）「さくらホール」

地域の住民の皆様には医療や健康に関心を持っていただくとともに、地域に開かれた親しみやすい病院となることを目的に、令和2年11月12日（木）北上市の「さくらホール」を会場に、当院としては初めての市民公開講座を開催いたしました。

当初は花巻市においても開催する予定でしたが、県内における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、北上市のみでの開催となりました。

今回は、第2脳神経外科長 赤松 洋祐先生より「新しい脳梗塞治療」について、副院長兼感染管理室長 曾根 克明先生より「新型コロナウイルス（COVID-19）について」の講演となりました。

公開講座には、岩手中部保健医療圏以外の地域からもご参加いただくなど、多くの方々にご参加いただきました。

今後においても、定期的に公開講座を開催し、地域の皆様への情報発信を行っていききたいと思います。



新任医師紹介① ※令和2年10月に着任した医師をご紹介します。



氏名	宮島 真理 (みやじま しんり)
診療科・職名	血液内科・医師
学会資格等	日本血液内科学会
ひとこと	ご迷惑をおかけすると思いますがよろしくお願いいたします。



氏名	高屋 快 (たかや かい)
診療科・職名	外科・第3外科長
学会資格等	日本消化器外科学会（消化器がん外科治療認定医）、日本消化器外科学会（専門医）、日本腹部救急医学会（認定医）、日本食道学会（食道科認定医）、日本外科学会（外科専門医）、日本がん治療認定医機構（がん治療認定医）
ひとこと	東北大学病院より10月1日に着任いたしました。食道外科を専門としていますが、当院では幅広く一般消化器外科に従事して参りたいと思います。よろしくお願いいたします。



氏名	滝川 佑香 (たきかわ ゆか)
診療科・職名	外科・医師
学会資格等	—
ひとこと	よろしくお願いいたします。



氏名	藤本 健太郎 (ふじもと けんたろう)
診療科・職名	脳神経外科・脳神経外科医長
学会資格等	脳神経外科学会、日本脳神経血管内治療学会、日本脳卒中学会、脳神経外科コンgres、脳卒中の外科学会、日本神経内視鏡学会
ひとこと	精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



氏名	野々口 マリア (ののぐち まりあ)
診療科・職名	整形外科・医師
学会資格等	日本整形外科学会、日本救急医学会
ひとこと	患者さんに寄り添う医療をめざして頑張ります。



氏名	杣 理華子 (そま りかこ)
診療科・職名	産婦人科・医師
学会資格等	日本産婦人科学会
ひとこと	よろしくお願いいたします。

新任医師紹介② ※令和2年12月に着任した医師をご紹介します。



氏名	菫野 佳浩 (しょうの よしひろ)
診療科・職名	外科・第4外科長
学会資格等	日本外科学会(外科専門医)、日本内視鏡外科学会、日本腹部救急学会、日本消化器外科学会、日本移植学会、日本臨床外科学会、日本肝胆膵外科学会、日本肝移植学会、日本肝臓学会
ひとこと	初期研修を過ごした岩手に恩返しできるように頑張ります。

令和2年度 医科歯科連携連絡会 2020.9.29 (火) 「当院講堂」

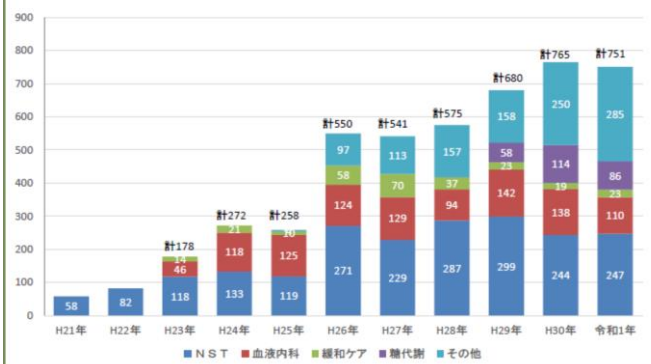
令和2年9月29日(火)に医科歯科連携連絡会を開催しました。

花巻・北上の歯科医師会と保健所・市役所の担当者、当院の医師・スタッフが一同に集まり、昨年度の実績報告と今後の取り組みについて話し合いました。

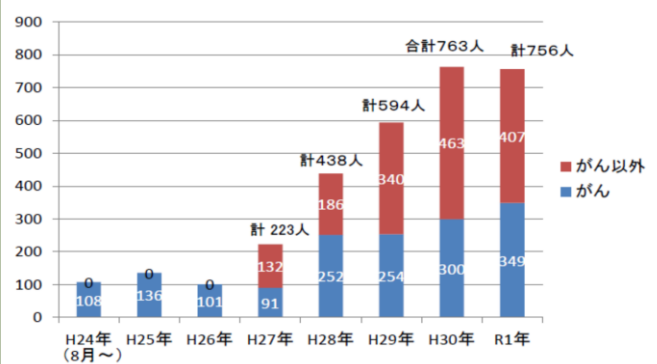
新型コロナウイルス感染症の影響もあり従来より遅れての開催となりましたが、歯科医師の先生方のご尽力により医科治療の成果があがっている点や、今後の更なる医科歯科連携の推進について活発な意見交換の場となりました。また、北上市からは周産期医科歯科連携の活動についてご報告いただき、連携の重要性を再確認できました。

今後は周術期のみならず、外来での化学療法や骨修飾薬使用に関連した医科歯科連携についても取り組んでいく予定としております。地域の先生方、医療機関の皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

NST、歯科回診人数の推移



周術期医科歯科連携(外来) 紹介人数



地域医療福祉連携室からのお願い ◇当院は予約制です◇

基本的に外来診療は予約制とさせていただきます。

患者さんが予約なしで紹介状をお持ちいただいた場合、長時間お待ちしたり、外来の状況によっては予約を取り直して後日来院いただくこともあります。

お手数をおかけしますが、緊急の方以外はFAXで事前に予約のお申込をいただくよう、ご協力をお願いいたします。

なお、当日の患者紹介の際は、紹介先の診療科医師に電話にてご一報いただけますと、よりスムーズに患者さんを受け入れることができますので、ご協力をお願いいたします。



発行：岩手県立中部病院
地域医療福祉連携室

〒024-8507
岩手県北上市村崎野 17 地割 10 番地
TEL 0197-71-1511 (代表)
0197-71-1518 (連携室直通)
FAX 0197-71-1881 (連携室専用)
URL <http://www.chubu-hp.com/>



2020年12月